

授業科目 の区分	専門科目	授業科目 欧 文	科学技術英語演習 II Exercise of English for Science and Technology II	講義 番号	C 3 0 4
担当教官名	対象年次	開 講 期	授業時数	選択・必修の別	単位数
物質工学科教官	3	後 期	3 0	必 修	1
曜日、時限		講義室			
概略	科学技術英語演習 I を受けて、より高水準の英文を読む。内容についての確に理解できる英語能力を取得するとともに、理解した内容を応用する能力を身につける。				
一般目標	各専攻に関連した最新の英語論文を理解する能力を習得する。				
個別目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 科学技術英語特有の表現の理解 2. 科学技術英語論文の速読能力習得 3. 科学技術英語論文中の研究内容の理解 				
受講要件	3 年生前期に開講される科学技術英語 I を受講しておくこと。				
履 修 上 の 注 意	各自講義内容について予習、復習をしておくこと。				
授 業 内 容	1	分子設計化学専攻関連論文			
	2	分子設計化学専攻関連論文			
	3	分子機能化学専攻関連論文			
	4	分子機能化学専攻関連論文			
	5	分子機能化学専攻関連論文			
	6	無機材料学専攻関連論文			
	7	無機材料学専攻関連論文			
	8	有機材料学専攻関連論文			
	9	有機材料学専攻関連論文			
	1 0	有機材料学専攻関連論文			
	1 1	プロセス工学専攻関連論文			
	1 2	プロセス工学専攻関連論文			
	1 3	生物・環境工学専攻関連論文			
	1 4	生物・環境工学専攻関連論文			
	1 5	生物・環境工学専攻関連論文			
成績評価	毎回演習となるため、授業に出席し、演習を行うことを重視する。演習の結果、英文の内容を十分に理解しているかをレポートあるいは口頭試問等により確認し、成績を評価する。学習度が 50% を満たしている場合に合格とする。				
関連科目	科学技術英語演習 I				
JABEE と の関連	共通基準の「基準 1 (1)(f) の国際的に通用するコミュニケーション基礎能力」に対応する。				
アンケート	最後の講義の時間にアンケートを行うので、日頃からそのことを頭に入れて受講すること。				
教材	各専攻について、最新の学術研究に関連した論文に基づいてテキストを作成し配布する。				
相談時間	随時				
連絡先	各担当者				
備考	なし				